

2026 年 7 月 20 日

選手強化委員会

委員長 佐橋朋木

2026 ワールドユニバシティチャンピオンシップ 選手派遣に関して

2026 年 10 月 25 日～10 月 31 日まで、台湾・台北にて開催されますワールドユニバシティチャンピオンシップに、2026 年度国際大会・海外派遣選手選考要綱 第 4 条 9 項に基づき、下記選手を派遣する。

コーチ 松岡江里奈 (選手強化委員会委員)

コーチ 未定

滝川琥舜	(日本大学)	ARM	(選考会 1 位)	、	R3PM	(選考会 1 位)
石田紬葵	(明治大学)	ARW	(選考会 2 位)			
村田薫美	(同志社大学)				R3PW	(選考会 2 位)
森田馨介	(関西学院大学)	APM	(選考会 2 位)			
有本雅歩	(東洋大学)	APW	(選考会 1 位)			
三浦寿花	(早稲田大学)	APW	(選考会 2 位)			

なお、

中山惇之介 (岡山商科大学) APM A 基準点クリア (選考会 1 位)

泰地陽詩 (明治大学) R3PW (選考会 1 位)

は、世界選手権出場となるため今大会は派遣しない

下記要項のに基づき、自己負担での派遣を希望する選手は、7 月 24 日 18 時までに

佐橋 sahashi@riflesports.jp までメールをお願いします (検討中の場合でも一報をお願いします)

以下要綱抜粋

9. ワールドユニバシティチャンピオンシップ 台北 (2026 年 11 月) ★大学生種目

協会派遣とし合計最大 6 名を派遣する

2026 年 12 月 31 日時点で 18 歳以上 25 歳以下の現役大学生・修士課程にて選考する

1) 2026 年 7 月強化指定選手選考記録会各種目の結果に於いて、エアライフル・エアピストル・50m ライフルの大学生選手にて A 基準点をクリアした選手の派遣を行う。派遣枠がある場合、B 基準点をクリアした選手を派遣枠が埋まるまで派遣を行う

以上の条件で種目ごとの派遣人数を超えた場合でも協会として派遣を行う

ただし、各種目 3 名が出場上限の為、順位が上位の者から出場枠まで派遣を行う

2) 上記にて派遣人数に満たない場合人数枠まで選手強化委員長・副委員長およびナショナルチームコーチの合理的判断に基づき、推薦する選手を選考する

3) 2026 年 7 月強化指定選手選考記録会終了時エアライフル・エアピストル・50m ライフルの強化指定選手ランキング各種目 6 位以上の大学生選手の自費派遣を認める。さらにエントリーの出場枠に達しない場合、強化選手 (U29 を含む) の自費派遣を認める (各種目出場枠 3 名まで強化指定ランキングの順位により上限まで派遣を行う)